



第2コミュニティセンターで行われた中川地区市政懇談会

**防犯灯設置補助
などの充実**

Q 通学路などに防犯灯を設置したいのですが補助してもらえますか。また、古くなった防犯灯の更新に補助はありますか。

A 防犯灯の新設には、東京電力などの電柱を利用する場合で一万四千元を、ポールを設置する場合は補助率二分の一で五万円を限度に補助しています。また、本年度から壊れた防犯灯の更新にも一灯当たり五千円を限度に補助する

**腕章・ベスト
パトロール用の**

Q パトロールに際して、市から腕章・たすき・ベストが

**防犯活動と
防災活動**

Q まちの安全ひろげたいでボランティア活動をしていますが、自主防災会も立ち上げ

**災害用食糧など
備蓄状況は**

Q 災害時の食糧や衣料品などの備蓄状況はどのようになっていますか。

A まずは、各家庭で二、三日分の水や食糧を備蓄しておいてください。本市では、食糧などを市議会棟、消防庁倉庫などを市議会棟、消防庁倉庫市立前橋、総合福祉会館や大胡・宮城・粕川支所管内の消防団分団車庫などに備蓄しています。また、飲料水兼用の耐震性貯水槽は八基設置。さらに、いざというときに備えて、市内の大手スーパーや飲料メーカーなどと災害時支援協定を結んでいます。

四月から市内二十三地区で順次市政懇談会を開催しています。テーマは「まちの安全・安心」。市長が皆さんと直接対話することで、行政に対する理解と認識を深めてもらうため今までに七つの地区で活発な意見交換が行われました。その一部を紹介します。問い合わせは市政発信課 ☎ 890-6644 へ。

7地区で活発な意見交換がありました 市長と皆さんの市政懇談会

**不審者情報を
公開して**

Q 関係者へ市内の不審者情報をファクスで送信しているようですが、市のホームページに公開するなどして、早く、広く市民に知らせてもらえませんか。

A 現在、不審者情報は県警ホームページで見ることができますが、本市ホームページでの公開も検討しています。今後、関係機関と調整し、できるだけ早い時期に掲載します。

**支給されていますが、たすきは
使いづらいです。ベストは夜間でも光って目立つので、追加で配布してもらえませんか。**

A まちの安全ひろげたい登録時に腕章・たすき・ベストを支給しています。現在は、すべての自治会で設立できていないので、百パーセントの設立が目標です。腕章などは、実情を確認しながら、使い勝手が良くて効果の上がる物を支給していきたいと考えています。



期日	キックオフ	対戦相手	会場
7月16日(日)	午後7時	ベガルタ仙台	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
7月29日(土)		柏レイソル	
8月12日(土)		横浜FC	
8月23日(水)	午後6時	徳島ヴォルティス	県営陸上競技場
9月2日(土)		水戸ホーリーホック	
9月13日(水)		モンテディオ山形	
9月27日(水)	午後7時	湘南ベルマーレ	県営陸上競技場
10月14日(土)		サガン鳥栖	
10月21日(土)		愛媛FC	
10月29日(日)	午後2時	コンサドーレ札幌	県営陸上競技場
11月23日(木)		ヴィッセル神戸	
12月2日(土)	午後2時	東京ヴェルディ1969	県営陸上競技場

区分		前売り券	当日券
Sゾーン (メインスタンド)	一般	3,000円	3,500円
	小中学生、高校生、65歳以上	2,000円	2,500円
Mゾーン (メインスタンド)	一般	2,000円	2,500円
	小中学生、高校生、65歳以上	1,000円	1,500円
B-Hゾーン (バックスタンド・ホーム)	一般	1,500円	2,000円
	小中学生、高校生、65歳以上	500円	1,000円
B-Aゾーン (バックスタンド・アウエー)	一般	1,500円	2,000円
	小中学生、高校生、65歳以上	500円	1,000円

※ゴール裏の芝生席はありません。

ザスパの応援に行こう 本市では後半戦11試合を



みんなで声援を（今年のホーム開幕戦で）

Jリーグ・ザスパ草津の後半戦（第三・第四クォーター）日程が決まりました。県営陸上競技場では、七月二十九日(土)の柏レイソル戦から十一試合を開催。ぜひ、会場へ出掛け、ザスパ草津を盛り上げましょう。

なお、敷島公園内にスタジアム専用の駐車場はありません。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

日程表1のとおり 入場料
表2のとおり 前売りチケット
前売りチケットは、オンラインチケットなどで発売中
○：問い合わせは草津温泉フットボールクラブ ☎ 269-3732 へ。

電話予約できる「デマンドバス」 大胡など3地区で試験運転

大胡・宮城・粕川地区のバス路線を見直しするため、七月十五日(土)から九月三十日(土)まで、「デマンドバス」を試験的に運転します。特に十七日までの三日間は、運賃も無料です。

デマンドバスとは、電話の予約に合わせて運行する小型バスのこと。駅、病院、住宅地など乗車しやすい場所を乗降ポイントとして設置し、ポイント間を予約に応じて運行します。バス路線の少ない地域で、高齢者など交通弱者や利用者のニーズに合ったサービス向上対策として注目されています。

今回は、運行範囲を大胡・

宮城・粕川地区内とし、心臓血管センターとあいのやまの湯を含めて乗降ポイントを約二百カ所設置します。ぜひ、ご利用ください。

なお、デマンドバス試験運行期間中は、次のバス路線が朝と夕方のみ運行し、昼間は運休となります。詳しくは赤城タクシーへ問い合わせください。

①大胡駅―町宮牧場(グリーンフラワー牧場) 線②大胡駅―赤城神社線③大胡駅―高原牧場線④中之沢美術館―深津集落センター。

運行日時 7月15日(土)～9月30日(土)、午前10時～午後4時
運行範囲 大胡・宮城・粕川地区(心臓血管センター、あいのやまの湯を含む) 乗降場所 区内の乗車ポイント約二百カ所 運賃 全区間一律大人二百円、中学生以下百円(7月15日(土)～17日(月)は無料) 申し込み 試験運行期間中の午前9時30分～午後3時に赤城タクシー ☎ 283-3122 へ

○：問い合わせはいきいき生活課 ☎ 890-5939 へ。

7月15日から運転するデマンドバス

